

# 輝け！天神山っ子Ⅱ

Ⓟ



令和5年12月6日(水)

コミュニティスクール春日市立天神山小学校

NO27 校長 月原 浩

令和5年度 CS 春日市立天神山小学校 重点目標

「仲間」とつくる 素敵な1日

～気づき・考え・行動する～

## 本年度めざす姿が ここに！



先日、私がいつものように朝の校区点検に出かけた時でした。見守り隊の荒木さんが笑顔で話しかけられました。「校長先生。あのカードももらえるかな？」。カードとは、上の重点目標を頑張る姿が見られたら子どもに渡す「素敵な1日あ

【木村圭吾さん】 【高松燎汰さん】 りがとうカード」のことです。

何があったのか尋ねると「休みの日に、白水池公民館で、たくさんの落ち葉を一生懸命拾っていた子がいたんですよ。あの子にカードをあげたくて。」というお話でした。

【吉田真帆さん】

胸が熱くなりました。私が本年度めざしている子どもの姿だ、と。コミュニティスクールとして学校で学ぶ。それを地域で発揮する。地域の方も共育目標（ともにそだてると書いたきょういく目標）を共有し、そのような子どもの姿をみとりの確に評価をし、学校に情報を返してくれる。ああ、地域と共に子どもを育てることができる素晴らしいコミュニティスクールだと感動しました。

その子に話を聞くと、実は3人で枯葉掃除を頑張っていました。4年3組の吉田真帆さん、1年3組の木村圭吾さん、高松燎汰さんです。白水池公民館に落ち葉がたくさん落ちていたので掃除をしたほうがよいと考え、大きなビニル袋に一杯拾ってくれたそうです。人の目があるわけではなく、自分で「気づき・考え・行動」し、見守り隊の荒木さんを感動させ、私も感動させられ、素敵な1日となりました。

おそらく多くの子どもたちが、人目が無くても、スリッパを並べたり、ゴミを拾ったり、人に親切をしたり・・・頑張っていることと思います。その行為は、自分の心の成長であり、他の人に幸せを届ける事であり、結果、温かい心がいっぱい地域、社会、世界をつくっていくものと思います。

今回は、吉田さん・木村さん・高松さんに大きな拍手を送りたいと思います！！

素敵な1日をありがとう！！